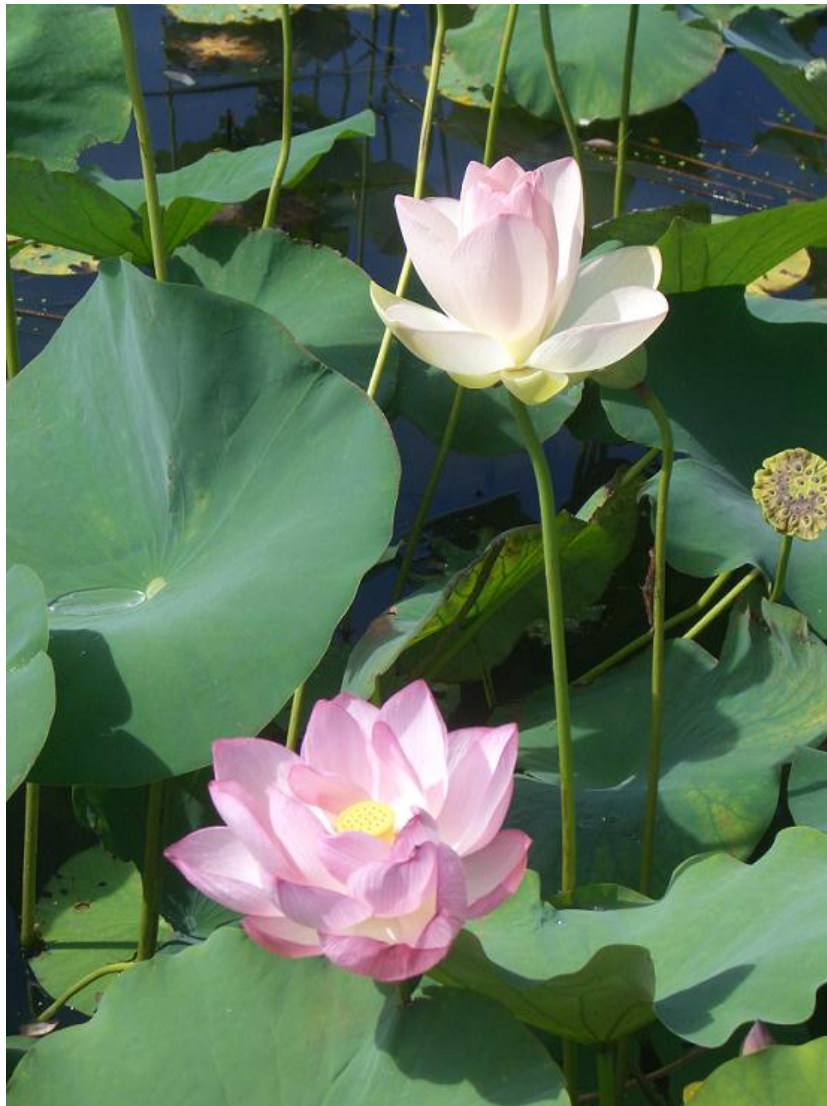


# やすらぎ通信

第56号（平成27年7月1日） 発行：大阪府立急性期・総合医療センター

## 文月(ふみづき)



(「長池オアシス」に咲くハス)

### <目次>

喫茶室	・・・P.1
今月・来月の催し	・・・P.2
管理栄養士のコーナー	・・・P.4
今月のひまわりさん	・・・P.5

NEWS	・・・P.5
地域の医療機関の皆様へ	・・・P.8
今月の風景	・・・P.9
編集後記	・・・P.9

喫茶室



7月です。7月は1年のうちで私が最も好きな月です。先月号で「6月は梅雨で気分まで鬱陶しくなるから好きではない」と書きました。7月も初旬頃まで梅雨は続くのに一番好きな月だなんておかしいじゃないか、と思われるかもしれませんが、梅雨明けまでのマイナスを差っ引いてもなお7月は私にとって魅力的な月なんです。

子どもの頃から私は寒い冬よりも暑い夏の方が好きでした。「梅雨明け十日」といいますが、長く続いたジメジメした雨空から一転、キラキラ眩しいお日様の毎日が堪らなく好きなんです。長い年月を土の中で過ごしてきた蝉たちが殻を抜け出し大合唱を始めると「ああ、夏がやってきた！」と嬉しくなったものです。

この時期になると小学校の授業も短縮になり、終業式を経て長い長い夏休みが始まります。毎年夏休みは父親の郷の和歌山県田辺市の田舎で過ごしました。朝早くにクヌギの蜜を吸っているカブトムシやクワガタを捕まえに行ったり、網を手にチョウチョやトンボを追いかけたり。真っ黒に日焼けして毎日遊び回っていました。宿題や学校のことなど気にする必要のない夏休みが始まったばかりの7月。だから7月が好きだったんです。

今はそんな長期の夏休みはありません。でも今でも7月が大好きなのは高校野球の地方予選が始まるからです。夏の予選は春や秋の予選と違って負けたら3年生は引退。ベンチからもスタンドからも最後の夏に懸ける必死の思いが伝わってきます。甲子園に出場できるのは全国でたったの49校。それ以外の4,000校の3年生の球児たちは7月迄に2年数か月の高校野球生活を終えるのです。

高校野球と言えば、夏の予選ではありませんが大阪でこんなことがありました。試合中に胸に打球を受けた投手が意識不明に。両チームに緊迫感が走りましたが、幸いなことにそこに偶々試合を観戦していた非番の救急救命士さんがいたのです。その方がAEDを使って心肺蘇生を行った結果、その生徒は一命を取りとめました。そのことをニュースで知った私は痛く感動し、すぐさまAEDの講習を受けに行きました。

今年は夏の全国大会が始まって100周年を迎えます。戦争で中止になった年もありました。球児たちには野球ができる今の環境に感謝の気持ちを忘れず、怪我なく悔いのない試合をしてもらいたいと願っています。「君よ、7月に熱くなれ！」

## 今月・来月の催し

### 【すこやかセミナー「歯医者さんで糖尿病改善」】

日 時 7月9日(木) 午後2時～3時  
場 所 本館3階 講堂  
講 師 障がい者歯科 歯科衛生士 藤原富江  
参加費 無料

### 【相愛大学連携 第50回外来糖尿病教室

#### 知って得する！ 糖尿病との付き合い方】

日 時 7月22日(水) 午後2時～3時  
場 所 本館1階 アトリウム  
内 容 糖尿病のしめじ！？(糖尿病内分泌内科医師 藤田洋平)  
糖尿病の運動療法(リハビリテーション科 理学療法士 堀毛信志)  
やめとこ その一口(栄養管理室 管理栄養士 笠井香織)  
参加費 無料

### 【第31回万代・夢寄席「夏の太神楽」】

日 時 7月23日(木) 午後2時～3時  
場 所 本館3階 講堂  
出 演 豊来家玉之助 氏  
入場料 無料

### 【すこやかセミナー「渡航関連の感染症や病気の話」】

日 時 7月24日(金) 午前11時～12時  
場 所 本館3階 講堂  
講 師 総合内科部長代理 大場雄一郎  
参加費 無料



### 【(新)平成27年度第2回 腎臓・高血圧内科教室】

日 時 7月24日(金) 午後2時～3時  
場 所 本館3階 講堂  
内 容 腎代謝療法とはなにか～血液透析・腹膜透析・腎移植 どう違うの～  
(腎臓・高血圧内科医師 大田南欧美)  
美味しく続ける食事療法(栄養管理室 管理栄養士 隈元理香)

参加費 無料

### 【第16回病院ギャラリー企画展 『花博写真美術館コレクション展』】

1990年4月から半年間、大阪の鶴見緑地公園で『国際花と緑の博覧会』が開催されました。多数の記念館やパビリオンが立ち並び、その中でも一際注目を浴び、好評だったのが『花博写真美術館』でした。

今回の展示は『花博写真美術館コレクション展』と題し、大阪府へ寄贈された写真の中で、日本の写真家による29作品を展示します。

(本企画展は、大阪府江之子島文化芸術創造センターのご協力を得て実施します。)

開催期間 2015年5月18日(月)～2015年8月21日(金)まで

展示場所 本館2階 病院ギャラリー

展示作品 写真 29作品

### 【(予告) 第32回万代・夢寄席「三代目桂春団治一門落語会」】

日時 8月3日(月) 午後2時～3時

場所 本館3階 講堂

出演 桂梅團治氏、桂治門氏

入場料 無料

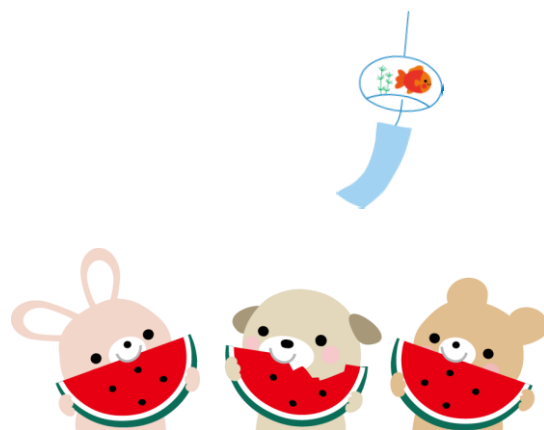
### 【(予告) 第41回相愛大学連携コンサート「声楽」】

日時 8月25日(火) 午後2時～3時

場所 本館3階 講堂

出演 志水祐子氏

入場料 無料



### 【(予告) すこやかセミナー「がんとともに生きる」】

日時 8月28日(金) 午前11時～12時

場所 本館3階 講堂

講師 がん看護専門看護師 田中有紀子

参加費 無料

### 【(予告・募集) 作品展(コスモス会の開催と作品の募集について)】

今年も当センターとコスモス会の共催による作品展を10月26日から28日の間、本館3階講堂で開催する予定です。つきましては、出展作品を下記のとおり募集いたしますので、皆さん奮ってご応募ください。

応募資格 患者さんとその家族及び病院関係者

応募方法 出展ご希望の方は、当センター総務グループへお問い合わせください。(連絡先：06-6692-1201 内線 2313)

応募作品例 絵画、写真、書道、手芸ほか

作品受付日 10月26日(月) 午前9時～10時

作品返却日 10月28日(水) 午後4時～5時

**管理栄養士のコーナー**



～ちょっとおいしい話～

初カツオは5月頃から旬を迎え、脂が少なくさっぱり食べられます。一方で、秋に三陸沖で獲れる戻りカツオは脂がのっているため、初カツオより高エネルギーになり、食べ過ぎには注意が必要です。

今回はレモンを使って食べやすく、生姜の風味で食欲もそそる献立を紹介します。

《材料》	(1人分)	(2人分)	
カツオ	100 g	200 g	
レモン汁	10 cc	20 cc	
しょうが	1 かけ	2 かけ	
★ {	醤油	10 cc	20 cc
	酒	10 cc	20 cc
	砂糖	6 g	12 g
	みりん	3 cc	6 cc
	水	10 cc	20 cc
ねぎ	適量	適量	

(1人分) エネルギー：156kcal たんぱく質：26.9g 脂質 0.5g 食塩相当量：1.8g

- ① カツオは食べやすい大きさ(一口大)に切り、生姜は千切りにする
- ② レモンを搾っておく(市販のレモン汁でも可)
- ③ ①②と★をフライパンに入れ強火にかける
- ④ 沸騰したら軽くまぜ、蓋をして火を弱めて3分ほど蒸し焼きにする
- ⑤ 蓋をとり、カツオをひっくり返しながらタレを絡め、煮詰める
- ⑥ 皿に盛り、小口切りにしたネギを散らす

レモン汁や生姜の量はお好みで加減してください。



カツオは傷みやすい魚です。特に食中毒の多い季節なので、加熱する献立を紹介しました。生で食べる時は温度管理などに十分注意してください。

栄養管理室 管理栄養士 笠井香織

## 今月のひまわりさん

各種窓口でセンターご利用のお手伝いをさせていただいている  
医事事務委託会社ソラストの窓口担当を紹介させていただくコーナーです。

### 【(新) 外来クラーク 柴崎さんの巻】

私は、障がい者歯科で受付を担当しています。当科は一般の歯科では治療が困難な、障がいのある患者様を対象にした歯科外来です。

日々様々な障がいのある患者様が来院されますが、先生を始め歯科衛生士さんや看護師さんの患者様に対する応対には感動や発見がたくさんあります。

たとえば、お一人お一人に合わせた接し方にも、言葉がけにも患者様の各々の背景や症状を把握しておられることが伺え、心温まる思いがします。

歯医者さんといえば、好きな方はあまりいないと思いますので、私も受付業務においては、よいお手本に見習い、患者様やご家族様に安心していただき、気持ちよくお帰りいただけるような外来にしたいと思っています。

患者様とのコミュニケーションについても、“毎日が勉強”と努力していますが、これまでなかなか心を開いていただけなかった患者様が、お帰りの際、手を振ってくださった時はとても嬉しく業務の励みとなりました。

これからもスタッフの方々と共に、障がい者歯科の一員として頑張りたいと思います。

## NEWS

### 【「医療相談」コールセンターのご利用を ー地域医療連携センターー】

患者さんやご家族などからの医療や病院利用に関するご相談を、専門の看護師が電話でのご相談に応じさせていただく「医療相談」コールセンターを開設運用しております。是非お気軽にご利用ください。

電話番号は 06-6692-2800 (専用電話回線)

06-6692-2801 (専用電話回線)

相談日時 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

(年末年始、土・日・祝日除く)

相談対象 医療相談を希望されるご本人若しくはご家族等

相談員 看護師

### 【診察予約変更センター 9診療科において診察の予約日・時間の変更を電話で受け付けています！】

当センターでは、下記の9診療科を対象に、電話で診察時間の予約の変更ができ

るよう「診察予約変更センター」を設置しています。是非、積極적으로ご活用ください。  
なお、このサービスは初診に関しては行っておりませんので、ご注意ください  
ますようお願いいたします。

(電話番号) 06-6692-1201 (代表)にダイヤルして  
「予約変更センター」と言ってください。

(受付時間) 午後3時～午後5時(平日のみ)

(対象診療科) 呼吸器内科 消化器内科 糖尿病内分泌内科  
皮膚科 形成外科 腎臓・高血圧内科  
神経内科 脳神経外科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

### 【入院治療費や外来での検査費用の概算を予めお知らせするサービスをしています】

当センターにおきましては、入院患者さんへのサポートを総合的・集約的に  
行う入院センター（やすらぎセンター）におきまして、ご入院申し込み時に  
予め標準的な治療を行った場合の概算費用をお知らせするサービスを行  
っています。

また、CT、MRI、RI、エコー検査など検査費用の概算を医療・福祉相談  
コーナーなどでお知らせするサービスも行っています。

### 【「急性期・総合医療センターの最新治療がわかる本」が出版中です！】

府民の皆さま向けに、当センターで行われている最新治療をご紹介する  
書籍を出版しました。当センターの医師や看護師らが、分かりやすく、  
簡潔に、しかも必要な情報はきちんと把握できるように執筆していま  
す。

この本は、いわゆる医学書や診療ガイドブックではなく、健康なとき  
から病気にかかったときまで、府民の皆さまがよりよい治療を選択  
する際に役立つ健康情報を掲載しています。病気を理解し、よりよい  
治療を選択するための案内書としてご活用いただければ幸いです。



価 格：1,998 円（消費税 8%込）

◇当センター内のローソンや近隣の一般書店等で販売します。

◇当センター内のローソンでは、下記の方を対象に割引販売を実施します。

- ・当センターの診察券をレジで提示いただいた方
- ・当センターで開催されるイベント参加者にお配りする書籍の案内リーフ（割引券付き）をレジで提示いただいた方

割引価格：1,700 円（消費税 8%込）

### 【Facebook ページ開設のお知らせ】

当センターでは、公式 Facebook ページを開設しております。Facebook のアカウントをお持ちでない方でも、ご覧いただけます。

(URL) <https://www.facebook.com/osakageneralmedicalcenter>

※スマートフォンでご覧になる場合は、右の QR コードをご利用ください。



### 【医療費の支払いはキャッシュカードでできます！】

当センターの医療費自動精算機は、デビットカード対応となっておりますので、ほとんどの金融機関のキャッシュカードでお支払いができます。

これらの金融機関は J-Debit に加盟していますので、キャッシュカードに自動的にデビット機能が付与されているからです。(ただし、キャッシュカードでお支払いいただいた場合は即座に口座から引き落とされることとなるため、口座に引き落とし金額以上の残高が必要ですのでご注意ください。また、デビット機能が付与されていないカードもありますので、ご注意ください。)

このため、医療費の支払いのための現金を持たなくても、キャッシュカードさえあればお支払いが可能です。

また、引き落としの手数料は不要ですので大変便利です。是非ご利用ください。なお、合わせて一般のクレジットカードでのお支払いもできます。

### 【診察予約時間の表示変更について】

平成 26 年 12 月以降の予約より、診察予約時間の表示を変更いたしました。これまで、患者の皆様には 30 分単位の予約時間帯を案内していましたが、平成 26 年 12 月以降の予約は、予約時刻を案内しております。予約時刻に合わせてご来院くださいますようお願いいたします。

※ 診察は通常予約時刻順に行います。

当日の診療状況によりお待ちいただくことがあります。

再来受付機による受付番号は、診察順には関係ありませんのでご注意ください。

### 【やすらぎ通信はメルマガで！】

「やすらぎ通信」は、メルマガでも配信しております。ご希望の方は、当センターホームページの「メールマガジン申込み」からアドレスを登録していただきますようお願いいたします。なお、ホームページの検索は、「大阪府立急性期・総合医療センター」にて可能です。



## 地域の医療機関の皆様へ

### 【(新) 肝疾患（ウイルス性肝炎）外来の開設のお知らせ】

C型慢性肝炎に対し、これまでインターフェロンをベースにした治療が行われてきました。これにより、多くの患者さんが、ウイルスの完全排除（完全著効）を得られたのですが、不幸にもウイルス排除ができなかったり、高齢であることや副作用を危惧して、治療を受けられなかった方も多くおられます。最近では、高齢化が進み、C型慢性肝炎患者さんの半数以上は、70才以上となっています。

昨年末より、セロタイプ1型に対し、アスナプレビル+ダクラタスビルという経口の抗ウイルス剤が使用可能となり、インターフェロンなしでの治療が可能となりました。しかし、約15%の患者さんが、薬剤耐性ウイルスに感染しているため、事前に、その有無を測定する必要があり、耐性ウイルス陽性であれば、現行の経口2剤は、使用できません。一方、耐性ウイルスでない場合には、約90%の患者さんに、完全著効が得られます。

当院では、本年5月から、肝疾患（ウイルス性肝炎）外来を開設いたしました。月曜日から金曜日まで毎日、日本肝臓学会専門医が、診療に当たります。患者さんをご紹介していただければ、耐性ウイルスの検査から、肝細胞癌のスクリーニングまで行い、経口2剤も含め適切な治療のご提案をすることが可能となっています。

さて、本年7月からは、セロタイプ2型に対してのソフォスブビル（新規薬剤）+リバビリン治療が可能となり、完全著効率は、ほぼ100%になると思われれます。更に、年内には、ソフォスブビル+レジパスビルの使用が認可となり、セロタイプ1型のほぼ100%に近い患者さんが、耐性ウイルスの心配をせず、完全著効を得られるようになるかと期待されます。

この機会に、是非C型慢性肝炎の患者さんをご紹介いただければ、幸いです。当科では、原則、肝炎治療のみ行い、治療終了後は、患者さんには、ご紹介いただいた先生方のところに戻っていただく予定です。また、C型肝炎に限らず、B型肝炎やその他の肝機能異常、さらには、肝癌等も含めひろく、当専門外来にご紹介いただければと、考えております。



消化器内科副部長 春名能通

## 今月の風景



(診療情報管理士 森藤祐史撮影 「水郷に漕ぐ」(撮影地：滋賀県 近江八幡市))

## 編集後記

いよいよ夏本番とあって、表紙、今月の風景とも涼やかな水辺の写真を選びました。表紙の写真は、大阪ミュージアムに登録されている「長池オアシス(熊取町)」のハスです。気高く水面に咲く花々に、心が癒されるのではないのでしょうか。

### 大阪ミュージアム構想とは…

大阪府内には、歴史的なまちなみや豊かなみどり・自然など、その場に立てば素晴らしい「空気感」を感じることのできる、魅力的な地域資源がたくさんあります。

大阪府では、『「明るく」「楽しく」「わくわく」するまち・大阪』を実現するため、まち全体を「ミュージアム」に見立て、魅力的な地域資源を発掘・再発見し、磨き・際立たせ、結びつけることにより、大阪のまちの魅力を内外に発信する「大阪ミュージアム構想」を推進しています。

<お願い>

読者の皆様からも、今後の表紙と「今月の風景」を飾る写真の投稿をお待ちしております。ご投稿いただける方は下記宛先までお送りください。

【宛先】 kyuseisogo@opho.jp

### 【注意事項】

- ・ 投稿写真はご自分で撮影したオリジナルの作品に限ります。
- ・ タイトル、撮影日時、場所についてコメントをメール本文に記載ください。
- ・ 作品は著作権、肖像権を侵害するおそれのないものに限ります。

当センターは、当センターが「希望の医療空間」「よろこびの医療空間」「やすらぎの医療空間」となるよう日々努力しています。